



みんなで育てる高松の子、みんなが育つ高松小学校

令和4年2月28日  
練馬区立高松小学校 校報 No.588

# たかまつ

TEL3999-3376

<http://www.takamatsu-e.nerima-kyo.ed.jp/>

●自ら学ぶ子

学校の教育目標  
●思いやりのある子

●たくましい子

## 成長 ～ 一人一人の歩みの証 ～

コロナ感染が拡大し、次々と学級閉鎖をしなければならず、不安やご心配をおかけいたしております。学習の進度が気になりましたが、1年前に全児童に貸与されたタブレット端末を使っての健康観察や課題配布と回収、オンライン授業等で2月を乗り越えてきました。予定されていた「6年生を送る会」は動画で見合うことになり、4年生と6年生の社会科見学も延期となっており、まん延防止等重点措置の解除を願うばかりです。

毎年この時期に卒業を間近にした6年生との懇談を実施いたしております。趣味や特技、6年間で一番心に残ったこと、中学校で頑張りたいこと、将来の夢を語ってもらっています。どの子も自分のことを語る表情は生き生きと輝いています。高学年としての楽しみな活動が様々制限される中でしたが、思い出の中心は「下田移動教室」「体育科学習発表会」そして初めての「音楽科学習発表会」です。1泊だけでしたが、海と山を臨む大自然に触れ、友達と寝食を共にする初めての経験は、大きな思い出の一つとして心に刻まれたようです。そして「体育科学習発表会」では何度も失敗しながら本番では大成功させた「組表現」。成功させたい一念から友達同士で励まし合い、満足感に溢れることができました。また「音楽科学習発表会」では、それぞれのパートに責任をもち、厳しい練習に耐え、友達と教え合いながら技を磨き創り上げ、みんなで一体感を味わったという感動が忘れられないものとなっているようです。努力の醍醐味を知った子供たち、自力で壁を越えることのできた子供たちは、自らの力に誇りをもち、困難に立ち向かう勇気を内面にもつことで大きく成長しました。

将来の夢も様々です。多くの子がやりがいを感じる職業や人の役に立つ職業に就きたいと述べています。自分が興味をもつ職業についてキャリア教育の調べ学習を進める中、特技を生かせる職業や憧れの職業に就くために、この先どんな勉強が必要なのかを具体的に考えている子もいます。また世界中のみんなを笑顔にできる人、社会に貢献できる人になりたいという子供も多くいます。コロナ禍の中でも、こういう子供がいる限り未来は明るいと確信しています。

一人一人の子供の歩みは日々たゆみなく続いています。節目節目で子供の姿を眺めてみると、そこにはなんと素晴らしい成長があるのでしょうか。それは子供自身の歩みの証です。子供の笑顔や躍動、そして変容は大人の励みであり、喜びです。今年もまた高松小を巣立っていく6年生一人一人の未来にエールを送ります。

そして今年度も多くの皆様に本校の教育に御理解、御協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。

月	火	水	木	金	土	日
凡例 (5・6): 5、6年	1 保護者会(1・2) (ZOOM) 校庭 15:30	2 校庭 14:30	3 校庭 15:30	4 6年生を送る会 校庭 15:00	5 校庭 —	6 校庭 —
7 全校朝会 校庭 15:30	8 校庭 15:00	9 クラブ(5校時) 校庭 14:30	10 社会科見学(6) 校庭 15:00	11 兄弟学年遊び(2校時) 感謝の集い・保護者会(6) 校庭 14:00	12 校庭 —	13 校庭 —
14 全校朝会 校庭 15:00	15 社会科見学(4) 校庭 15:30	16 安全指導 地区子供会 校庭 15:00	17 未来へのバトン 校庭 15:30	18 校庭 15:00	19 校庭 —	20 校庭 —
21 春分の日 校庭 —	22 校庭 15:30	23 給食終 大掃除 校庭 14:00	24 修了式 卒業式予行(56) 校庭 14:00	25 卒業式 校庭 14:00	26 春季休業日始 校庭 —	27 校庭 —
28 校庭 —	29 校庭 —	30 校庭 —	31 校庭 —	※新型コロナウイルスの感染状況などにより、変更になる場合があります。その際は学校メールでお知らせします。		

## 高松小の特別活動

特別活動主任

特別活動とは、学級活動、児童会活動、クラブ活動及び学校行事の4つの活動で成り立っている教育活動です。

学級活動では、学級内での集会を計画して実践したり、学級の中の様々な問題について話し合ったりします。「相手に分かるように話す」「相手の考えを受け止める」という経験を積み重ねることで、よりよい人間関係を築く方法を学びます。また、学級内の仕事を分担し、協力して生活することで、自主性や仕事に対する責任感を育てています。

児童会活動では、5・6年生で組織されている委員会ごとに、日々の当番活動や仕事に取り組んでいます。本校には14の委員会があり、子供たちの自主的・自治的な活動を大切にしています。また、異年齢集団による交流活動として「兄弟学年班」を作り、遊びを通して触れ合っています。

クラブ活動には、4年生以上の児童が参加しています。本校には14のクラブがあり、希望したクラブで活動しています。学級や学年が異なる仲間と関わることで、自他のよさを認め合う機会が増えます。また、興味・関心のあることに取り組み、自分の可能性に気付くきっかけにもなります。

学校行事は、入学式や卒業式などの儀式、展覧会や運動会、移動教室など、さまざまなものがあります。1年を振り返ったとき子供たちの思い出の上位には必ず学校行事が入ります。

今年度も、感染予防における「練馬区ガイドライン」に基づき、中止にせざるを得ない行事や活動がたくさんありました。しかし、そんな中でもできることを考え、方法を工夫し、楽しんで行おうとする高松小学校の子供たちの姿がありました。代表委員会では、気持ちのいいあいさつで一日を始めたいとの思いから「あいさつ運動」に取り組みました。また、少しの時間でも教室をきれいにしようと計画した「高松ピカピカ隊」の活動を全校に呼びかけて行いました。

毎年、子供たちが楽しみにしている「高小フェスティバル」は、コロナ対策で東校舎と西校舎に分けて行いました。「できること」を見つけて前向きに取り組んでいる子供たちの姿に、大人も励まされます。高松小の子供たちは、どんなことに対しても「積極的に取り組もう」「頑張ろう」とする姿勢が素敵です。子供たちの、全力で取り組む姿は、高松小をより団結した温かい学校にしてくれています。

## 新6年生に向けて

**4月から最高学年になる5年生に、意気込みと抱負を聞きました。**

- ◆1年生など下級生をたくさん楽しませてあげたいです。遊ぶときも手本になるような6年生になりたいです。
- ◆友達に優しく接して、仲良くしていきたいです。物事を一度考えてから行動するようにしたいです。
- ◆みんなに笑顔を届けられる6年生になりたいです。また、あまり得意ではない人前で発表することも頑張りたいです。
- ◆大好きなサッカーで、シュートがたくさんできるように頑張ります。本をたくさん読んで、読み取る力を高めたいです。
- ◆私は最高学年として、誰からも頼られるような話しやすい人になりたいです。そして、何事にも全力で頑張りたいです。
- ◆6年生で頑張りたいことは「発言」です。6年生からは、自分が言いたいことをはっきり言う！そして色々なことに挑戦していきます。
- ◆誰にでも優しくできるよう心がけたいです。そして私は、計算が苦手なので、6年生になったらさらに計算ができるよう頑張ります。
- ◆体育のマットや鉄棒が苦手なので、それを中心に取り組みたいです。自分の苦手なことから逃げないで頑張ります。
- ◆僕は失敗を恐れ消極的になりがちです。でも、最近は完璧でなくても最善を尽くす楽しさが分かってきました。6年生は挑戦します。
- ◆自己表現が苦手な僕ですが、学び合いでは今以上に多くの人に自分の考えややり方を丁寧に教え、自分の表現力を高めたいです。
- ◆苦手な計算も大縄も、毎日の努力の積み重ねで克服しました。この経験を生かし、6年生も継続することの価値を忘れず取り組みます。
- ◆人前に立つことが好きではない私です。でも、少しでも下学年の人たちの役に立つ存在として、責任を果たせる6年生になりたいです。

### 3月の生活目標

### 学校をきれいにしよう

お掃除をすると、なんだか心が清々しくなります。高松小では毎朝、子供たちが登校する前に主事さんたちが玄関・廊下をきれいにしてくれています。一日のスタートが気持ちの良いものになっています。さて、こんな詩があります。

「靴がそろとうと心がそろとう 心がそろとうと靴もそろとう 脱ぐときそろえると はくとき心が乱れない 誰かが乱していたら だまってそろえてあげよう。」今月の目標「学校をきれいにしよう」に通じるものがあると思います。きれいな学校・教室で学習すると、心を落ち着かせて学習に取り組むことができます。3月は次の学年への引き継ぎの時期でもあります。お世話になった教室・机・下駄箱・・・きれいに引き継ぎができるよう全校で取り組んでいきたいです。(生活指導委員会)